



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月4日

上場会社名 株式会社 日本製鋼所
 コード番号 5631 URL <http://www.isw.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 大名 札幌

(氏名) 佐藤 育男
 (氏名) 中西 正典

TEL 03-5745-2001

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	160,772	△0.6	13,490	△28.8	15,916	△15.8	9,306	△0.5
24年3月期第3四半期	161,681	9.6	18,945	△1.3	18,897	△3.6	9,353	△16.6

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 7,377百万円 (△5.8%) 24年3月期第3四半期 7,830百万円 (△12.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	25.10	—
24年3月期第3四半期	25.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	305,526	132,264	42.9
24年3月期	325,653	128,613	39.2

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 131,177百万円 24年3月期 127,673百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年3月期	—	5.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	228,000	3.0	16,000	△33.1	16,000	△31.5	7,500	△40.4	20.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	371,463,036 株	24年3月期	371,463,036 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	627,591 株	24年3月期	621,564 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	370,840,114 株	24年3月期3Q	371,162,465 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手している情報に基づき当社が判断した予想であり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
受注高、売上高及び受注残高の状況	
(1) 受注高	9
(2) 売上高	9
(3) 受注残高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における事業環境は、世界経済においては、欧州債務危機の長期化や中国等の新興国経済の減速により先行き不透明な状況が続く一方、わが国経済においても、世界経済の減速や円高の長期化等を背景として景気は弱い動きとなっており、依然として厳しい状況にあります。

当社グループにおける当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、産業機械事業が堅調に推移したものの、素形材・エネルギー事業が減少したことにより1,607億72百万円(前年同期比0.6%減)となりました。損益面では、産業機械事業でのレーザーアニール装置の伸長や樹脂製造・加工機械のコスト改善が大きく寄与しましたが、素形材・エネルギー事業での受注減少による操業低下や代価低迷の影響が大きく、営業利益は134億90百万円(同28.8%減)、経常利益は159億16百万円(同15.8%減)、四半期純利益は93億6百万円(同0.5%減)となりました。

なお、素形材・エネルギー事業の電力・原子力製品については、期初において下期からの需要回復を予想しておりましたが、新興国経済の減速からその回復が遅れる見通しであります。

主要なセグメント別の業績は次のとおりであります。

(素形材・エネルギー事業)

受注高は、前期に天然ガス田パイプライン用クラッド鋼管に係る大型プロジェクト案件があった一方で、当期は海外向け原子力発電向けプラント部材や石油精製用圧力容器の需要減少もあり351億5百万円(前年同期比30.2%減)となりました。

売上高は、天然ガス田パイプライン用クラッド鋼管が増加したものの、原子力発電向けプラント部材や風力発電機器の減少により653億56百万円(同14.5%減)となりました。

営業利益は、売上高の減少や受注減少による操業低下が影響し、89百万円(同98.9%減)となりました。

(産業機械事業)

受注高は、プラスチック射出成形機が堅調に推移するとともに、レーザーアニール装置が伸長したものの、樹脂製造・加工機械等が減少したことから、848億98百万円(前年同期比0.8%減)となりました。

売上高は、樹脂製造・加工機械やプラスチック射出成形機等が伸長したことから、937億44百万円(同12.2%増)となりました。

営業利益は、売上高の増加やコスト改善により、131億6百万円(同38.2%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比201億26百万円減少し、3,055億26百万円となりました。これは主に、流動資産において受取手形及び売掛金が増加する一方で仕掛品が減少したことに加え、固定資産において減価償却が進捗したほか、投資有価証券残高が減少したためであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末比237億77百万円減少し、1,732億62百万円となりました。これは主に、前受金及び大型投資が終了したことによる設備関係の流動負債が減少したためであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末比36億50百万円増加し、1,322億64百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が減少する一方で、利益剰余金が増加したためであります。この結果、自己資本比率は42.9%(前連結会計年度末は39.2%)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

全体として売上高及び利益とも概ね予定どおり推移していることから、平成24年10月29日に開示した平成25年3月期の連結業績予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	48,148	48,586
受取手形及び売掛金	46,520	47,577
有価証券	31	11
商品及び製品	1,449	1,361
仕掛品	72,706	63,804
原材料及び貯蔵品	5,192	4,910
その他	10,917	10,423
貸倒引当金	△314	△203
流動資産合計	184,652	176,472
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	50,591	48,987
機械装置及び運搬具（純額）	38,053	33,531
その他（純額）	17,896	15,672
有形固定資産合計	106,541	98,191
無形固定資産	934	810
投資その他の資産		
その他	33,948	30,621
貸倒引当金	△423	△569
投資その他の資産合計	33,524	30,052
固定資産合計	141,000	129,054
資産合計	325,653	305,526
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,672	41,668
短期借入金	12,885	13,603
未払法人税等	4,141	847
前受金	32,615	21,122
工事損失引当金	5,349	3,505
その他の引当金	1,475	1,116
その他	31,511	23,746
流動負債合計	129,649	105,609
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	23,865	26,855
退職給付引当金	9,695	9,588
資産除去債務	1,299	1,379
その他	22,529	19,828
固定負債合計	67,389	67,652
負債合計	197,039	173,262

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,694	19,694
資本剰余金	5,426	5,425
利益剰余金	103,288	108,886
自己株式	△408	△410
株主資本合計	128,000	133,595
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	385	△1,310
繰延ヘッジ損益	△62	△450
為替換算調整勘定	△650	△657
その他の包括利益累計額合計	△327	△2,418
少数株主持分	940	1,086
純資産合計	128,613	132,264
負債純資産合計	325,653	305,526

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	161,681	160,772
売上原価	122,626	126,697
売上総利益	39,055	34,075
販売費及び一般管理費	20,109	20,584
営業利益	18,945	13,490
営業外収益		
受取利息	25	39
受取配当金	469	474
雑収入	836	2,699
営業外収益合計	1,331	3,213
営業外費用		
支払利息	499	489
持分法による投資損失	—	1
雑損失	879	297
営業外費用合計	1,379	788
経常利益	18,897	15,916
特別利益		
固定資産売却益	3	15
負ののれん発生益	—	57
その他	—	0
特別利益合計	3	72
特別損失		
固定資産除却損	342	100
投資有価証券評価損	4,006	17
その他	433	6
特別損失合計	4,782	123
税金等調整前四半期純利益	14,117	15,865
法人税、住民税及び事業税	4,384	4,433
法人税等調整額	375	1,963
法人税等合計	4,760	6,396
少数株主損益調整前四半期純利益	9,357	9,468
少数株主利益	4	161
四半期純利益	9,353	9,306

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	9,357	9,468
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,352	△1,696
繰延ヘッジ損益	△82	△387
為替換算調整勘定	△90	△6
その他の包括利益合計	△1,526	△2,090
四半期包括利益	7,830	7,377
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,830	7,215
少数株主に係る四半期包括利益	0	162

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	素形材・ エネルギー事業	産業機械事業	不動産 その他事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	76,414	83,528	1,738	161,681	—	161,681
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,635	1,750	2,261	6,648	(6,648)	—
計	79,050	85,278	4,000	168,330	(6,648)	161,681
セグメント利益(営業利益)	8,525	9,485	593	18,604	340	18,945

(注) セグメント利益の調整額340百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間取引にかかる棚卸資産の調整額等が含まれております。

当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	素形材・ エネルギー事業	産業機械事業	不動産 その他事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	65,356	93,744	1,671	160,772	—	160,772
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,183	1,596	2,218	6,999	(6,999)	—
計	68,539	95,341	3,889	167,771	(6,999)	160,772
セグメント利益(営業利益)	89	13,106	624	13,820	(329)	13,490

(注) セグメント利益の調整額△329百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間取引にかかる棚卸資産の調整額等が含まれております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

受注高、売上高及び受注残高の状況

(1) 受注高

(単位：百万円)

セグメント区分	前第3四半期連結累計期間 (平成23年4月1日～平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (平成24年4月1日～平成24年12月31日)
素形材・エネルギー事業	50,272	35,105
産業機械事業	85,606	84,898
不動産その他事業	1,357	1,304
合計	137,236	121,308

(2) 売上高

(単位：百万円)

セグメント区分	前第3四半期連結累計期間 (平成23年4月1日～平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (平成24年4月1日～平成24年12月31日)
素形材・エネルギー事業	76,414	65,356
産業機械事業	83,528	93,744
不動産その他事業	1,738	1,671
合計	161,681	160,772

(3) 受注残高

(単位：百万円)

セグメント区分	前第3四半期連結累計期間 (平成23年4月1日～平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (平成24年4月1日～平成24年12月31日)
素形材・エネルギー事業	140,557	109,515
産業機械事業	94,553	88,527
不動産その他事業	369	366
合計	235,479	198,409